

NEWS & TOPICS

農業大学校便い

一般入試(二次)を実施します！！

3月17日(木)、一般試験(二次)が実施されます。

願書の受付は3月1日(火)から3月15日(火)です。

農業に興味のある高校生の皆さん、2年間の寮生活で新しい仲間の輪を広げ、農業の知識と技術を深めませんか。試験は作文、筆記試験(国語・数学・選択科目)、面接です。

社会人課程「修了式」

社会人課程で研修を進めてきた13人は1月31日に修了式を迎えました。それぞれ和歌山での就農を目指して6月から農業の知識や技術を学んできました。研修と平行して農業に携わってきた方もいますが、本格的な農業経営のスタートとなります。これまでの農大での研修を糧に、ご活躍を祈念します。



「如月」の実習風景



できるだけ丈を長く収穫します。



水圧を利用してカキの粗皮削り

2年生も卒業式間近となり、1年生が作業の中心になりました。果樹は病害虫の越冬を抑えるためにカキ(写真右上)やブドウの粗皮削りを行いました。野菜では卒業論文用のホウレンソウをセルトレイに播種(写真右下)したり、温室での耕転作業。花きではキンギョソウの収穫(写真左上)を行いました。



一穴に三粒ずつホウレンソウの播種

「農業への思い」を綴って。



第21回学生懸賞論文・作文(ヤンマー主催)に応募し、銅賞に入選した1年生森本淳子さんらの表彰式が1月27日に東京で開催されました。森本さんは「農業大学校までの道のりとこれから」と題し、幼稚園教諭から農大入学までの経緯と将来の取り組みについての思いを綴りました。



2月14日。屋前から降り出した雪はみるみる積もり夕方には10センチ以上に。久しぶりの本格的な積雪にかまくらも登場。



県青年農業者会議

2月17日、県青年農業者会議に1年生全員が出席、県下各地で活躍する若手の農業経営者が取り組んだ発表を聞きました。特別発表では農業高校生とともに、農大を代表して2年生の西山和克君が「カーネーションの摘心方法と収量」を、また1年生の山崎慎朗君が「夢をもらった農業」を発表しました。



農家留学研修の意見交換会を開催。



6月と11月に延べ30日にわたる農家留学に参加した2年生と受入農家が一堂に会しました。この日は学習の成果を発表(卒業論文)したり、久しぶりの再会にお互いの近況を話すなど、親睦をより深めることができました。卒業後就農する学生にとっては、これからもよき支援者として支えてくれることと思います。

シリーズ「今日のお昼ご飯」番外編。



昼食をお送りするこのコーナー、今回は番外編として節分の夕食の写真。近年すっかり定着した恵方巻き(太巻き)、そして鬼がにおいを嫌うと言われるイワシ。さらにマメ。いつもは賑やかな食堂ですが、この日は黙って太巻きを丸かぶりする姿が見られました。

優秀賞受賞！全国大会へ。



東海近畿7ブロック農業大学生研究及び意見発表会が1月24・25日に滋賀県守山市で開催されました。意見発表では1年生の森本淳子さんが「夢への第一歩」と題して力強く発表。第2位となり2月22～24日に東京で開催される全国大会に出場することになりました。また、2年生の中西伸弥君も「トマトにおける側枝更新整枝法の可能性について」研究発表を行いました。



記念撮影。ライブカメラで全国へ発信！

2月2日絶好の日和に恵まれて、1年生29人が金剛山(大阪・奈良府県境)に登山。北宇智駅(五條市)より登山口を経て、早い者は2時間で山頂へ。山頂では昼食や神社の参拝、記念の写真撮影の後大阪側に下り、路線バスで河内長野に出て帰校しました。久しぶりに思い切り体を使ってのびのびできたのでは？

山頂は一面の雪景色、「金剛山」登山。



登山口で休憩。いよいよ！



アイゼンを装着。



ログハウス前で昼食。



専修学校

和歌山県農業大学校

〒649-7112 和歌山県伊都郡かつらぎ町中飯降422

TEL 0736-22-2203 FAX 0736-22-7402

HPアドレス <http://www.ag-wakayama.ac.jp/>

Eメール wa_noudai@ag-wakayama.ac.jp

第27号
平成23年
2月
発行
和歌山県
農業大学校